

Laneed ネットワーク設定マニュアル

Windows Me/98 編

1. ネットワーク機能を設定する	2
ネットワークサービスとTCP/IPプロトコルを設定する	2
・TCP/IPプロトコルを追加する	8
優先的にログオンするネットワークと共有設定を確認する	10
コンピュータ名とワークグループを設定する	12
2. フォルダ/ドライブやプリンタを共有する	15
フォルダ/ドライブを共有する	15
・相手の共有フォルダやドライブにアクセスする	19
プリンタを共有する	20
・サーバ側のコンピュータについて設定する	20
・クライアント側のコンピュータについて設定する	23

Windows 98 をご使用の場合

Windows 98 オペレーティングシステムのCD-ROM「Windows 98 CD-ROM」をご用意ください。

※ご購入時にWindows 98がすでにインストールされていたコンピュータ(プリインストールモデル)をご使用の場合は、ハードディスク内にCD-ROMの内容がコピーされている場合があります。詳しくは本文中の該当ページに説明があります。

1

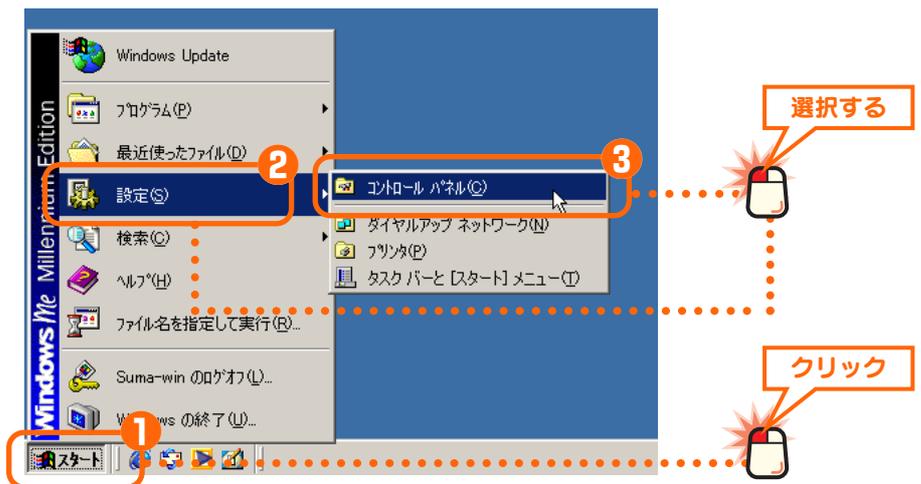
ネットワーク機能を設定する

Windows Me および Windows 98 でのネットワーク機能を設定します。ここでは Windows Me を使って手順を説明していますが、Windows 98 でも手順は同じです。

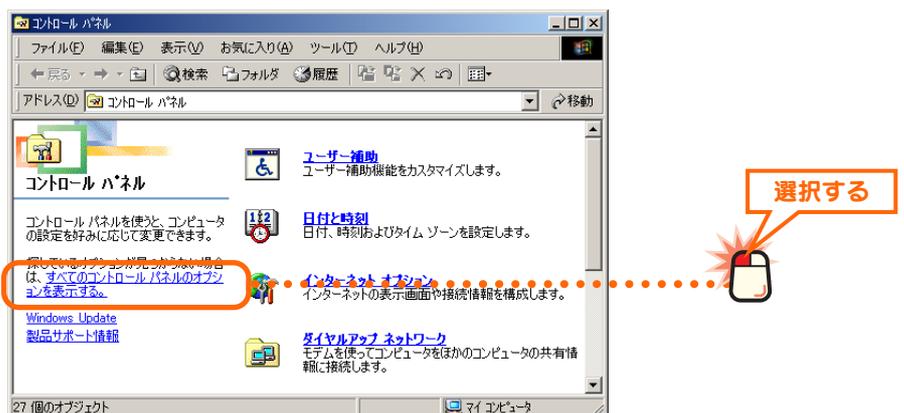
ネットワークサービスと TCP/IP プロトコルを設定する

Windows Me/98 でネットワークが利用できるようにネットワークサービスと TCP/IP プロトコルを設定します。ルータなどの DHCP サーバ機能を使用している場合は確認作業になります。それ以外の場合は IP アドレスの設定が必要になります。ネットワークサービスについては[基礎知識編-11]ページ「サービス」、TCP/IP プロトコルについては[基礎知識編-12]ページ「3. TCP/IP プロトコルと IP アドレス」をお読みください。

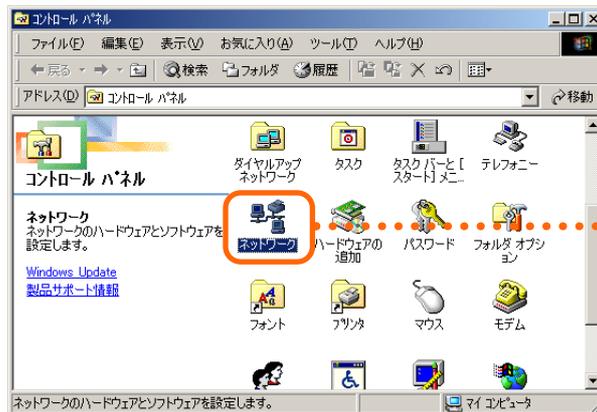
- 1** ①[スタート]ボタン→②[設定]→③[コントロールパネル]を選択します。



- 2** Windows Me で以下の画面が表示されている場合は、画面左の「すべてのコントロールパネル…」を選択します。それ以外の場合は手順 **3** へ進みます。



3 [ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。

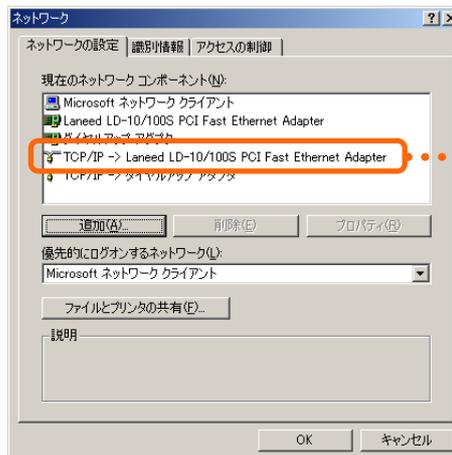


4 TCP/IP プロトコルがリストに登録されていることを確認します。



[現在のネットワークコンポーネント]の表示内容について

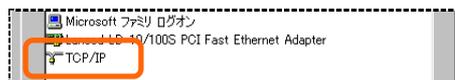
- ・アダプタ名の表示(画面例では Laneed LD-10/100S PCI Fast Ethernet Adapter)は、ご使用のアダプタの型番によって異なります。
- ・表示されるコンポーネントの数や種類はご使用の環境によって異なります。



● TCP/IP プロトコルが見あたらないとき

TCP/IP プロトコルは通常、初期値で登録されています。もし、見あたらない場合は[Me/98 編-8]ページ「TCP/IP プロトコルを追加する」を先にお読みになり、TCP/IP プロトコルを登録してから手順 **5** に進みます。

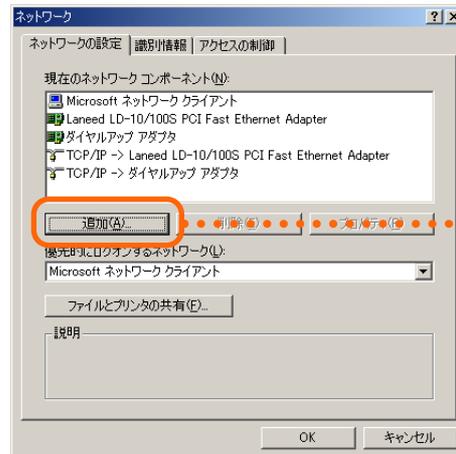
※上の画面は画面例です。アダプタが1種類しかない場合は、以下の画面例のように[TCP/IP]とだけ表示され、アダプタ名は表示されません。



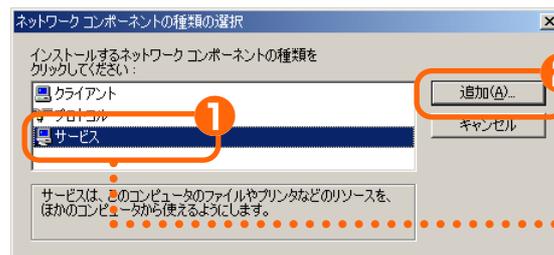
🔗 ダイアルアップアダプタについて

[現在のネットワークコンポーネント]に「ダイアルアップアダプタ」が登録されている場合があります。これはアナログモデム/TA用アダプタであってLAN アダプタではありません。

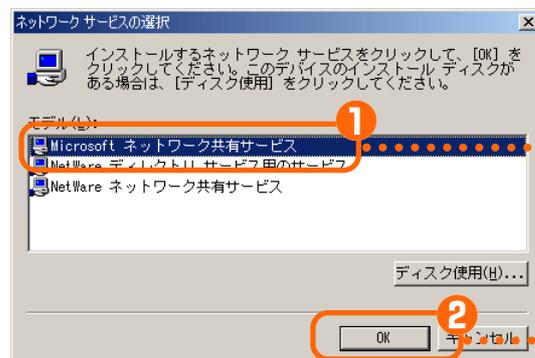
5 ネットワークサービスを追加しますので、**追加** ボタンをクリックします。



6 ① [サービス] を選択します。
② **追加** ボタンをクリックします。



7 ① [Microsoft ネットワーク共有サービス] を選択します。
② **OK** ボタンをクリックします。

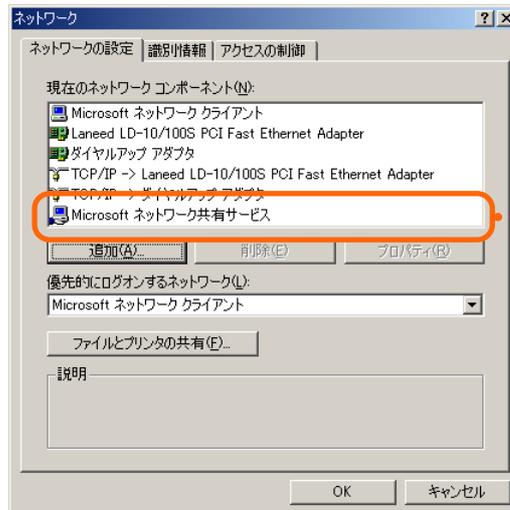




コンポーネントが表示しきれない場合

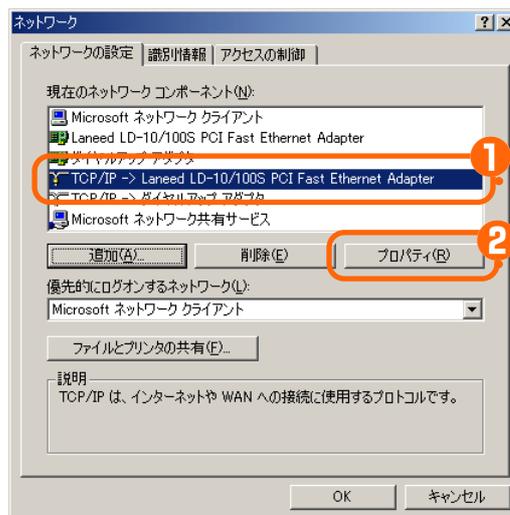
[現在のネットワークコンポーネント]が表示しきれなくなると、画面右側にスクロールバーが現れますので、必要に応じてスクロールしてください。

8 [現在のネットワークコンポーネント]に「Microsoft ネットワーク共有サービス」が追加されていることを確認します。



確認する

9 ① IP アドレスの設定をしますので、[TCP/IP]を選択します。 ② [プロパティ] ボタンをクリックします。



選択する

クリック

● TCP/IP プロトコルが複数表示されている場合

「TCP/IP->(取り付けられた LAN アダプタ名)」を選択します。「TCP/IP->ダイヤルアップアダプタ」は LAN アダプタではありませんので選択しないでください。なお、アダプタがひとつの場合は「TCP/IP」とだけ表示されます。



DHCP サーバ機能とは

ルータなどに標準で装備されている機能です。ネットワーク上のコンピュータに IP アドレスを自動的に割り当てることができます。詳しくは [基礎知識編-14] ページ「IP アドレスの設定が不要になる『DHCP サーバ』」をお読みください。



TCP/IP プロトコルの初期値は「IP アドレスを自動的に取得」になっています。



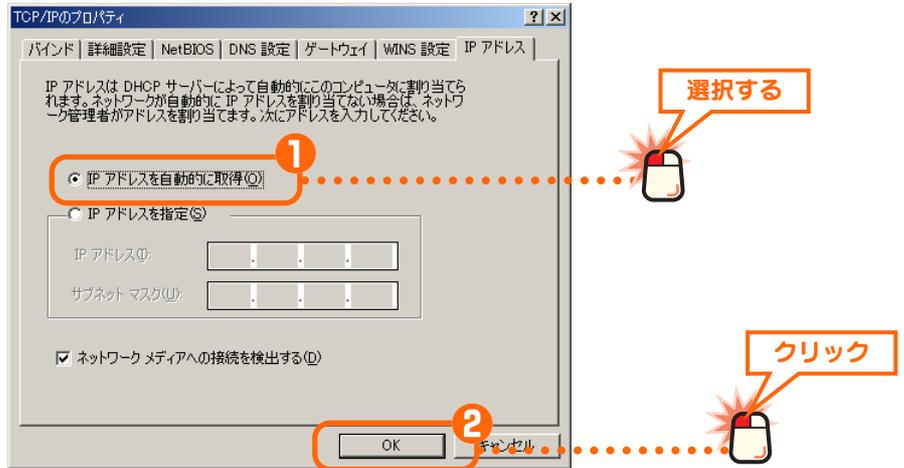
入力時のポイント

アドレスが 3 桁未満の場合は  キーを押すと、とりの入力位置へカーソルが移動します。

10 ご使用の環境に合わせて IP アドレスの設定方法を指定します。

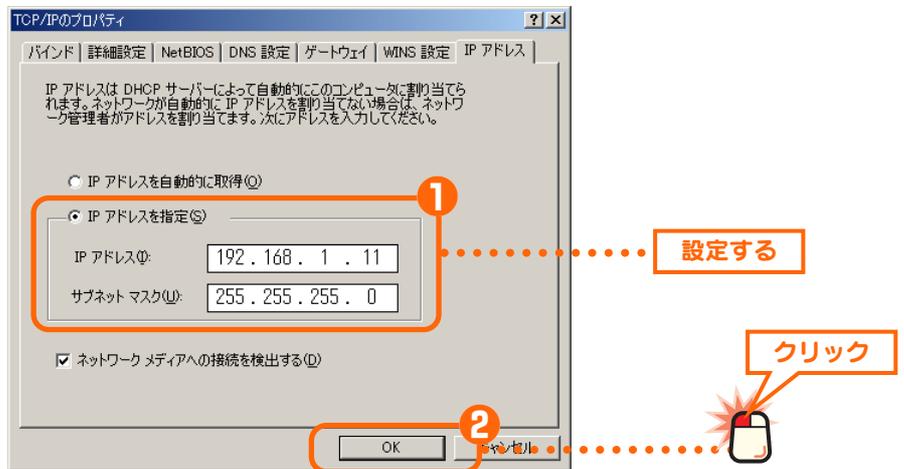
● ルータなどの DHCP サーバ機能を利用している場合

- ① 「IP アドレスを自動的に取得」を選択します。
- ②  ボタンをクリックし、手順 **11** へ進みます。



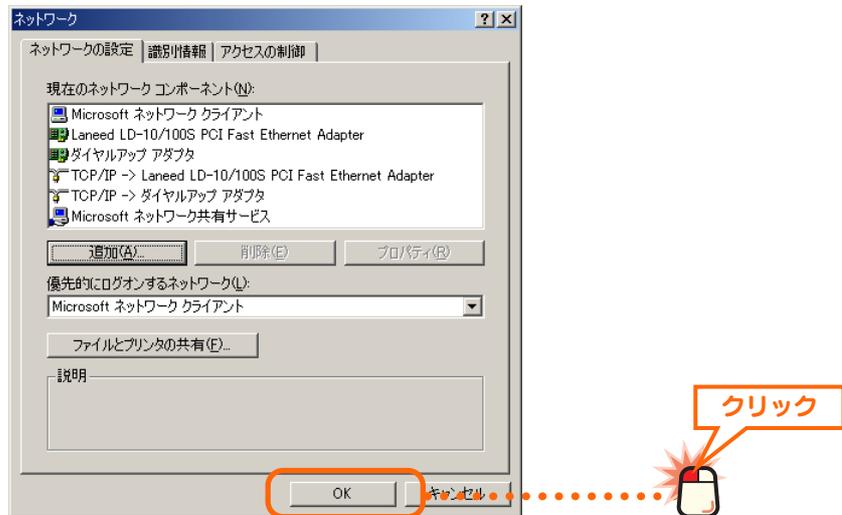
● DHCP サーバ機能を利用していない場合

ネットワーク上の各コンピュータに対して IP アドレスを手入力する必要があります。あらかじめ記入しておいた「マイネットワーク設定リスト」(→[基礎知識編-15] ページ)を元に、次の手順で IP アドレスを入力します。



- ① 以下の手順で IP アドレスを設定します。
 - ・ [IP アドレスを指定] を選択します。
 - ・ [IP アドレス] に「192.168.」から始まる数値を入力します。
 - ・ [サブネットマスク] の入力スペースにカーソルを移動し、「255.255.255.0」と入力します。
- ②  ボタンをクリックします。手順 **11** へ進みます。

- 11** <ネットワーク> 画面に戻りますので、**OK** ボタンをクリックします。



- 12** <コントロールパネル> 画面の右上にあるクローズボックス **X** をクリックします。

これでネットワークサービスとプロトコルの設定は完了です。次に [Me/98 編-10] ページ「優先的にログオンするネットワークと共有設定を確認する」へ進みます。

TCP/IP プロトコルを追加する

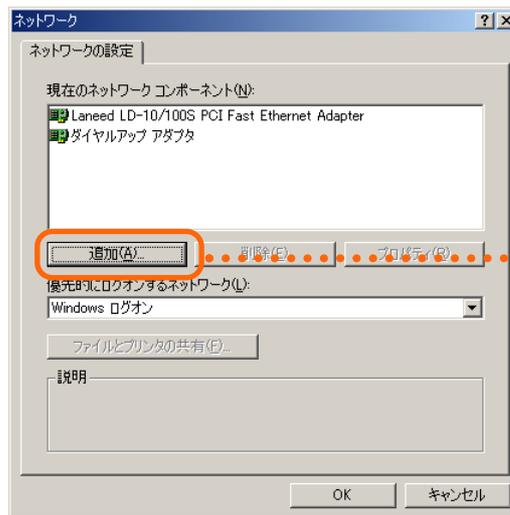
Windows Me/98 の〈ネットワーク〉画面の[現在のネットワークコンポーネント]にTCP/IP プロトコルが登録されていない場合は、以下の手順で追加します。



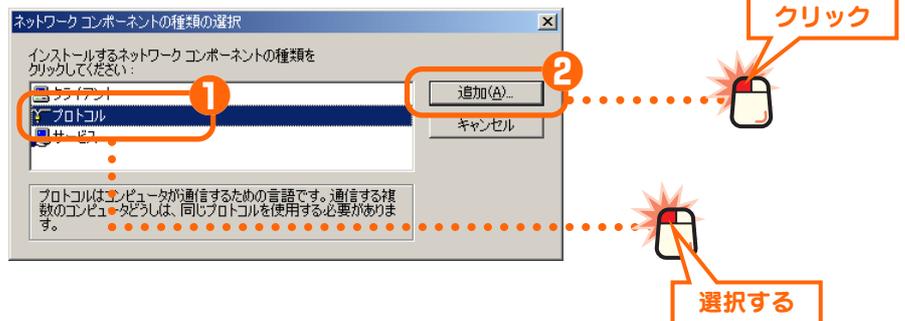
[現在のネットワークコンポーネント]の表示内容について

- ・アダプタ名の表示(画面例では LANEED LD-10/100S PCI Fast Ethernet Adapter)は、ご使用のアダプタの型番によって異なります。
- ・表示されるコンポーネントの数や種類はご使用の環境によって異なります。

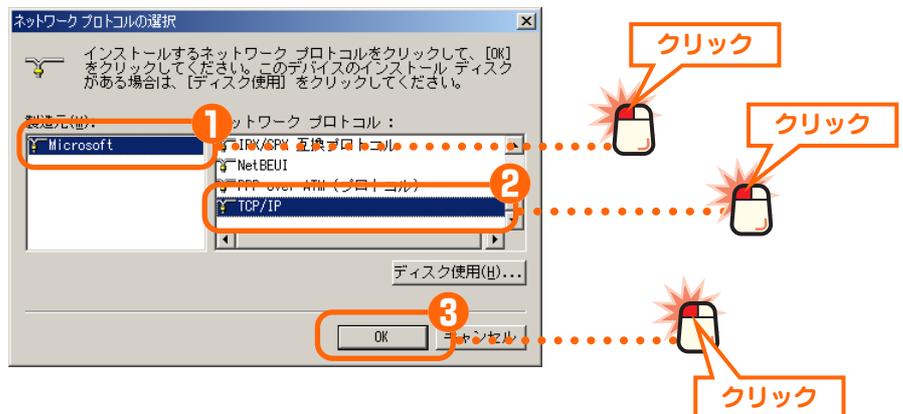
1 〈ネットワーク〉画面で **追加** ボタンをクリックします。



2 ① [プロトコル] を選択します。 ② **追加** ボタンをクリックします。



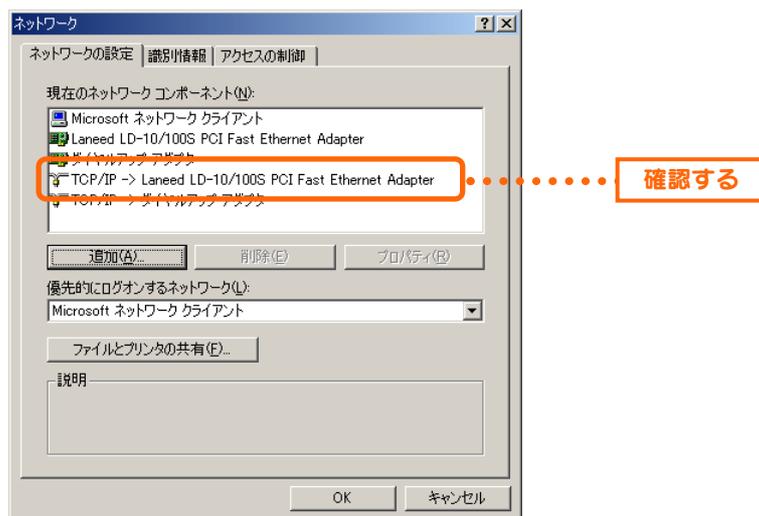
- 3** ①[製造元]で[Microsoft]を選択します。
 ②[ネットワーク プロトコル]で[TCP/IP]を選択します。
 ③ **OK** ボタンをクリックします。



TCP/IP に関する表示について

画面のアダプタ名は例です。TCP/IP プロトコルが複数表示されている場合、「TCP/IP->(取り付けた LAN アダプタ名)」になります。Windows Me で表示される「TCP/IP->ダイヤルアップアダプタ」は LAN アダプタではありません。なお、アダプタがひとつの場合は「TCP/IP」とだけ表示されます。

- 4** [現在のネットワークコンポーネント]に TCP/IP プロトコルが追加されていることを確認します。



これで TCP/IP プロトコルが追加できました。このあとは[Me/98 編-4]ページの手順 **5** に戻り作業を進めてください。

優先的にログオンするネットワークと共有設定を確認する

優先的にログオンするネットワークを確認し、続いて共有設定が有効になっているかを確認します。



[現在のネットワークコンポーネント]の表示内容について

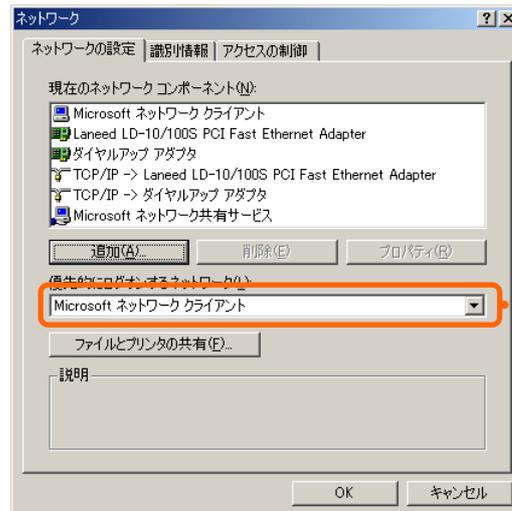
- ・アダプタ名の表示(画面例では Laneed LD-10/100S PCI Fast Ethernet Adapter)は、ご使用のアダプタの型番によって異なります。
- ・表示されるコンポーネントの数や種類はご使用の環境によって異なります。



Windows 98 では

初期値が[Microsoft ファミリログオン]になっていますので注意してください。

- 1 <ネットワーク> 画面の【ネットワーク設定】タブにある[優先的にログオンするネットワーク]が[Microsoft ネットワーククライアント]になっていることを確認します。

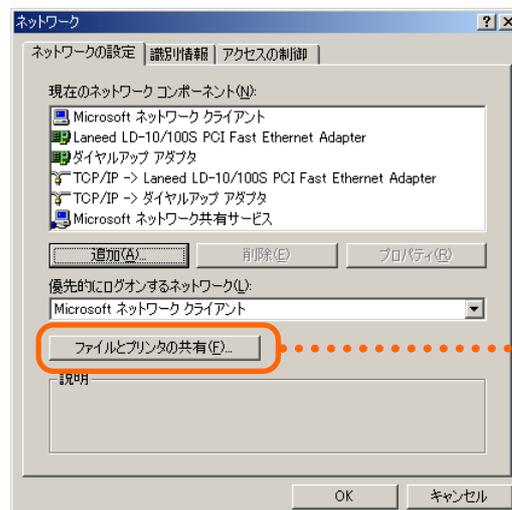


●他のネットワークが表示されている場合

[Windows ログオン]や[Microsoft ファミリログオン]が表示されている場合は、▼ をクリックしてリストの中から[Microsoft ネットワーククライアント]を選択します。

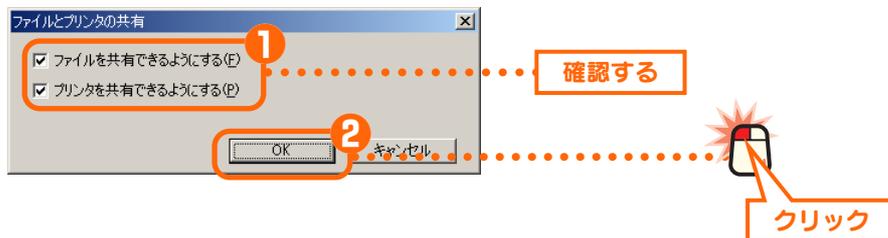


- 2 【ファイルとプリンタの共有】 ボタンをクリックします。



3 ①2項目ともチェックボックスがオン()になっていることを確認します。

② **OK** ボタンをクリックします。



●チェックボックスがオフになっている場合

チェックボックスがオフ()になっている場合は、チェックボックスをクリックするとオン()になります。

CATVインターネットをご利用の場合

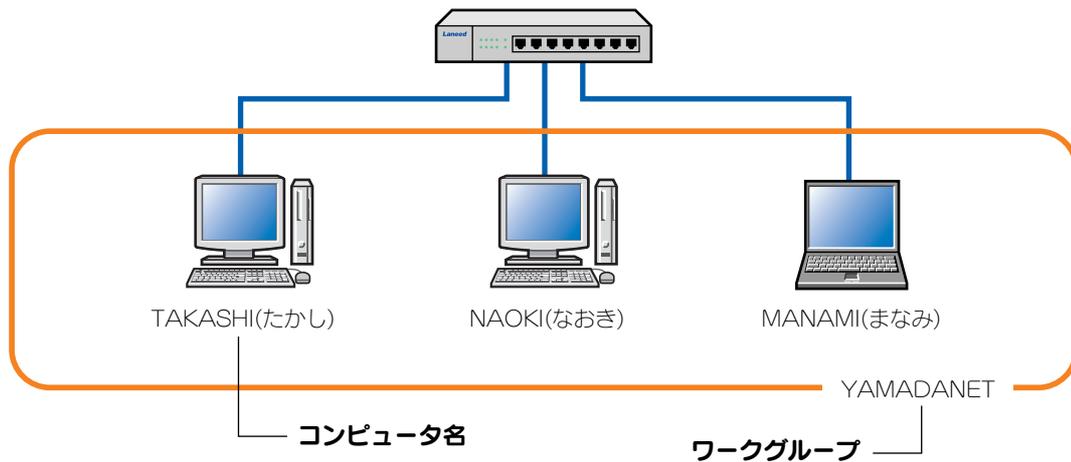
LAN型のCATVインターネットでは、セキュリティ上の問題によりファイル共有などを禁止している場合があります。サービス会社の設定マニュアルで、これらの項目を必ずオフに設定するように指示がある場合は、その指示に従ってください。ただし、オフにした場合はファイルやプリンタを共有することはできません。

これで優先的にログオンするネットワークとファイルおよびプリンタの共有設定の確認ができました。このあとはコンピュータとワークグループの名前を設定します。次ページ「コンピュータ名とワークグループを設定する」へ進みます。

コンピュータ名とワークグループを設定する

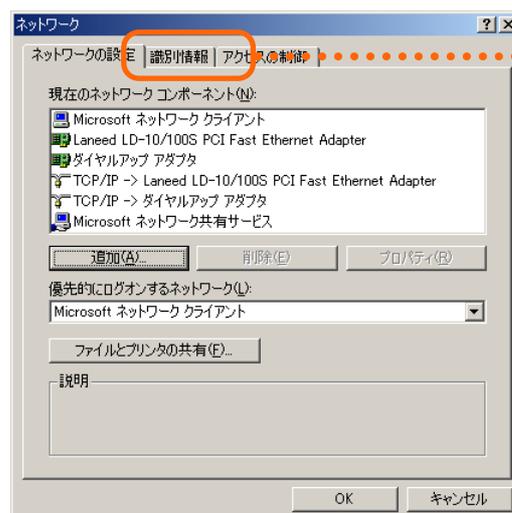
ネットワークに接続するコンピュータをそれぞれ区別するために、各コンピュータに名前を付けます。また、ネットワークに「ワークグループ」と呼ばれるグループの名前を設定します。同じワークグループに所属するコンピュータだけがファイルなどを共有することができます。コンピュータ名とワークグループの詳細な説明については[基礎知識編-10]ページ「コンピュータとネットワークの名前」を参照してください。

●コンピュータ名とワークグループ

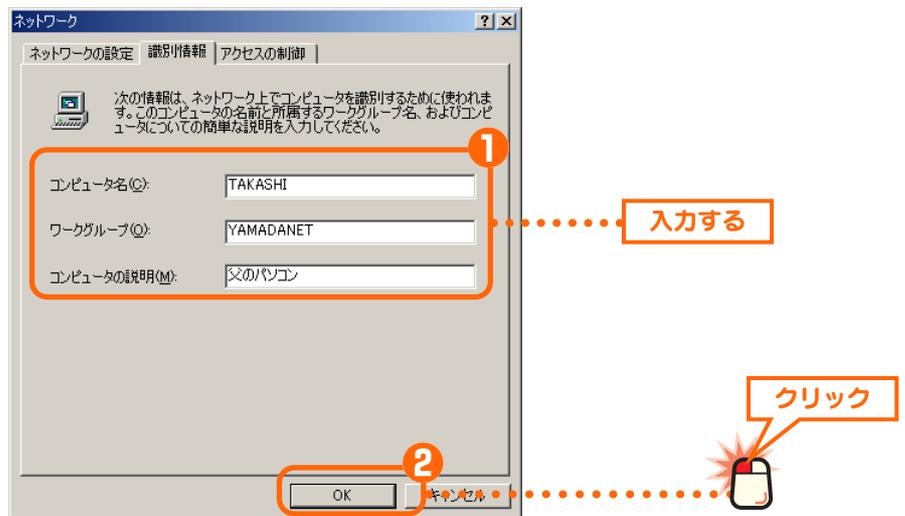


※コンピュータ名およびワークグループの名前は半角英数字で設定してください。

1 【識別情報】タブを選択します。



- 2** ①[コンピュータ名]と[ワークグループ]を入力します。必要に応じて[コンピュータの説明]を入力します。
② **OK** ボタンをクリックします。



- ・コンピュータ名/ワークグループ名に使用できる文字は半角英数字(A～Z、0～9)と「-」で15文字まで入力できます。漢字などの2バイト文字は使用しないでください。
- ・[コンピュータの説明]は入力しなくてもかまいません。入力する場合は漢字を使用することもできます。



Windows 98 CD-ROM

Windows 98 オペレーティングシステム(OS)のCD-ROMのことです。LANアダプタのドライバをインストールするときにも使用しているはずです。

Windows 98 プリインストールモデル

ご購入時にWindows 98がすでにインストールされていたコンピュータのことです。

- 3** Windows 98 をご使用の場合は、Windows 98 CD-ROM を要求されることがあります。CD-ROM を要求された場合は以下の手順で操作します。その他の場合は手順 **4** へ進みます。

- ① Windows 98 のCD-ROM をドライブに入れ、**OK** ボタンをクリックします。



📌 Windows 98 CD-ROM について

Windows 98 CD-ROM には、「Windows 98 CD-ROM」と「Windows 98 Second Edition CD-ROM」の2種類があります。画面のメッセージに従って正しいCD-ROMを入れてください。

📌 Windows 98 プリインストールモデルのコンピュータをご使用の場合

Windows 98 CD-ROMの内容がコンピュータのハードディスクに、あらかじめインストールされている代わりにWindows 98 CD-ROMが付属しない場合があります。このような場合は手順 ① の画面でCD-ROMを入れずに**OK** ボタンをクリックして手順 ② へ進んでください。

**文字の入力について**

[ファイルのコピー元]に入力する文字は、大文字でも小文字でもかまいません。

**CD-ROMのドライブ番号がわからないとき**

①デスクトップにあるマイコンピュータアイコンをダブルクリックします。



②CD-ROMドライブに表示されているアルファベットを確認します。



カッコ内のアルファベットがドライブ番号です。

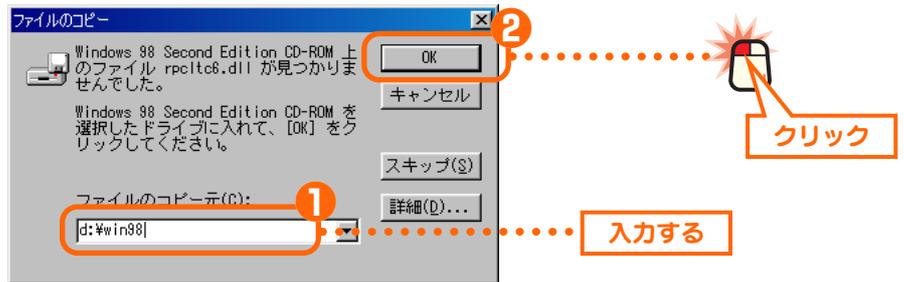
**コピー先に日付の新しいファイルが存在する場合**

Windows CD-ROMにあるコピーもとのファイルよりも、ハードディスクのコピー先にあるファイルの日付のほうが新しい場合は、コピーせずに新しい日付のファイルを使用するように設定してください。



新しく設定したコンピュータ名とワークグループは、再起動するまでは使用できません。

②以下の画面が表示された場合は、Windows 98 CD-ROMを入れたドライブの「WIN98」フォルダを指定し、[OK] ボタンをクリックします。

**(例)CD-ROMのドライブ番号がDドライブの場合**

キーボードから `d : ¥ w i n 9 8` と入力します。

`d:¥win98` (大文字でも可)

使用しているコンピュータのCD-ROMドライブの番号がDドライブ以外の場合は、「d」の代わりに実際のドライブ番号のアルファベットを入力します。

[:]以降は同じように「¥win98」を入力します。

**Windows 98 プリインストールモデルのコンピュータをご使用の場合**

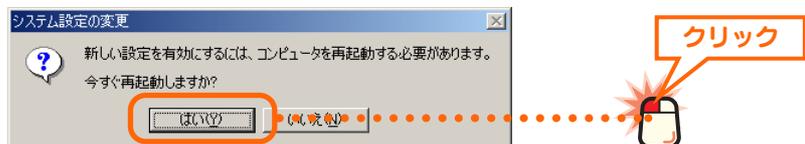
[ファイルのコピー元]にハードディスク内にインストールされたファイルの場所を指定します。通常は「c:¥windows¥options¥cabs」を指定します。

ファイルのコピー元(C):

`c:¥windows¥opt ions¥cabs`

※一部のメーカーでは「c:¥windows¥system」や「c:¥windows」に存在する場合がありますので見つからないと表示された場合は、これらの場所を指定してください。詳しくはコンピュータに付属のマニュアルをお読みください。

4 再起動を確認するメッセージが表示されますので [はい] ボタンをクリックします。



Windowsが再起動すると新しく設定したコンピュータ名とワークグループの名前が有効になります。このあとはネットワークで共有するフォルダやドライブ、プリンタの設定をします。次の「2.フォルダ/ドライブやプリンタを共有する」へ進みます。



フォルダ/ドライブや プリンタを共有する

これまでにネットワークを利用するための準備ができました。ここでは共有設定をおこなうことでネットワーク上のコンピュータが利用できる機能と設定方法について説明します。ファイル共有とプリンタ共有の概念については、[基礎知識編-3]ページ「1. コンピュータが2台あればLANでつなごう」をお読みください。

●ファイル共有(フォルダ/ドライブの共有)→このあと

自分のコンピュータにあるファイルを他のコンピュータのユーザーが参照できるように共有設定をおこないます。共有できるのはフォルダ単位またはドライブ単位で、共有したフォルダまたはドライブ内にあるすべてのフォルダやファイルを参照できます。

●プリンタ共有→[Me/98編-20]ページ

プリンタを共有すると複数のコンピュータに対してプリンタが1台しかないような環境でも、ネットワークを利用してすべてのコンピュータから印刷できるようになります。

フォルダ/ドライブを共有する

フォルダ単位またはドライブ単位で共有設定をおこないます。ここでは例として任意のフォルダを作成し、そのフォルダを共有化する方法を説明しています。

📌 共有フォルダや共有ドライブの中にあるフォルダについて

フォルダやドライブを共有化すると、共有化したフォルダ/ドライブの中にあるすべてのフォルダが共有化されます。そのため、すべてのフォルダ内のファイルを他のコンピュータから参照できるようになりますのでご注意ください。共有化したフォルダ/ドライブの中にあるフォルダを他人に参照されたくない場合はフォルダを別の場所に移動するなどしてください。

- 1 新しいフォルダを共有する場合、お好みの場所に新しいフォルダを作成します。ドライブを共有する場合やすでに存在するフォルダを共有する場合は次の手順へ進みます。



- ・新しくフォルダを作成した場合は、フォルダ名をわかりやすい名称に変更します。半角英数字を使用します。

- 2** ① 共有したいフォルダまたはドライブを右クリックします。
 ② メニューから[共有]を選択します。



- 3** ① [共有する]をオンにします。
 ② 必要に応じてオプション項目の設定を変更します。



共有名	他のコンピュータで[マイネットワーク]を開いたときに表示される名称です。共有名を変更してもフォルダ名/ドライブ名は変更されません。フォルダの場合はフォルダ名が初期値で表示されていますので、そのまま使用することをお勧めします。
コメント	特に入力する必要はありません。

● アクセスの種類

読み取り専用	他のコンピュータのユーザーは共有フォルダにあるファイルを自分のコンピュータにコピーできますが、それ以外はできません。
フルアクセス	他のコンピュータのユーザーは共有フォルダにあるファイルをコピーできるだけでなく、共有フォルダにあるファイルに上書きしたり、自分のコンピュータにあるファイルを共有フォルダ側にコピーすることができます。
パスワードに依存	あらかじめ登録されたパスワードによって、読み取り専用のユーザーであるか、フルアクセスのユーザーであるかを区別します。



Windows Me/98 では、ユーザー(アカウント)ごとにパスワードやアクセス権限を設定することはできません。

● パスワード

ここでパスワードを設定すると他のコンピュータのユーザーが共有フォルダにアクセスしたときに、パスワードの入力画面が表示されます。

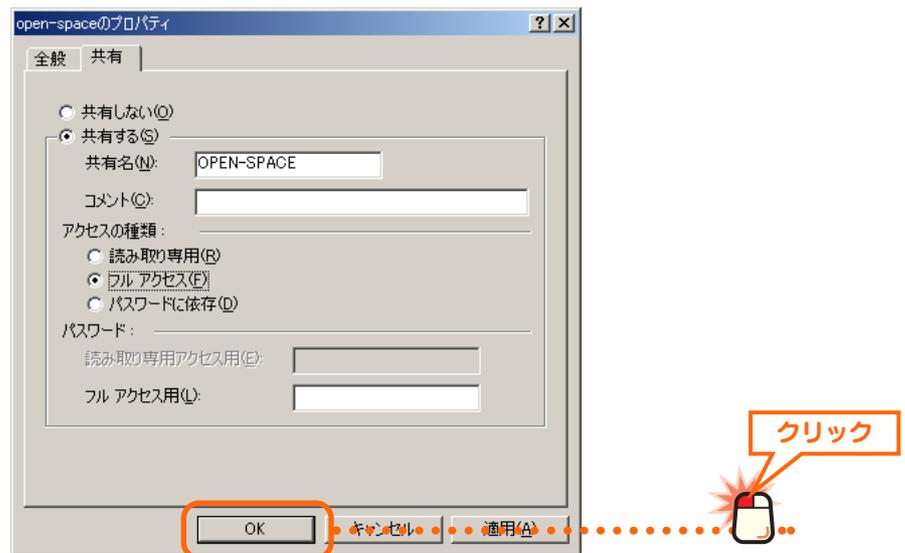
読み取り専用 アクセス用	読み取りのみを許可するユーザーのための接続パスワードを設定します。このパスワードを入力したユーザーは共有フォルダに対して読み取り専用の権利を持ちます。
フル アクセス用	フルアクセスを許可するユーザーのための接続パスワードを設定します。このパスワードを入力したユーザーは共有フォルダに対してフルアクセスの権利を持ちます。



パスワードを設定した場合は、アクセスを許可するユーザーにパスワードを知らせる必要があります。

この場合は、共有フォルダはフルアクセスを許可していますが、フルアクセスのパスワードが設定されているため、共有フォルダにアクセスするには、ここで設定されたパスワードを入力する必要があります。

この場合は、2種類のパスワードを使ってユーザーごとにアクセス権限を区別します。読み取りしか許可しないユーザーには読み取り専用のパスワードを知らせておきます。フルアクセスを許可するユーザーにはフルアクセス用のパスワードを知らせておきます。

4 設定が終われば、**OK** ボタンをクリックします。**5** アイコンに手のひらマークが付きます。

・手のひらマークが共有中のフォルダ/ドライブアイコンであることを表します。

これでフォルダまたはドライブの共有設定は完了です。

! 共有化したフォルダやドライブの下層フォルダについて

フォルダやドライブを共有化すると、共有化したフォルダ/ドライブの中にあるすべてのフォルダも共有化されますのでご注意ください。共有化したフォルダ/ドライブ内にあるフォルダを共有化したくない場合は別の場所に移動してください。

相手の共有フォルダやドライブにアクセスする

他のコンピュータの共有フォルダやドライブにアクセスする方法を説明します。

- 1 デスクトップにある[マイネットワーク]アイコンをダブルクリックします。



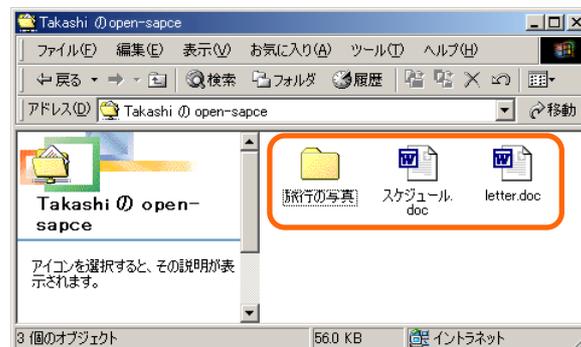
- 2 アクセスしたいフォルダまたはドライブのアイコンをダブルクリックします。



アクセスを拒否されたり、パスワードの入力を要求された

フォルダやドライブを共有設定している側でアクセス権限を設定している場合は、アクセスを拒否されたり、パスワードの入力を要求されます。このような場合はアクセスするコンピュータのユーザーに設定状態を確認し、必要に応じてアクセス権限を変更してもらったり、パスワードを覚えてもらったりしてください。

- 3 相手の共有フォルダまたはドライブにあるファイルが表示されます。



共有設定のアクセス権限に合わせてファイルをコピーしたり、変更したりできます。

プリンタを共有する

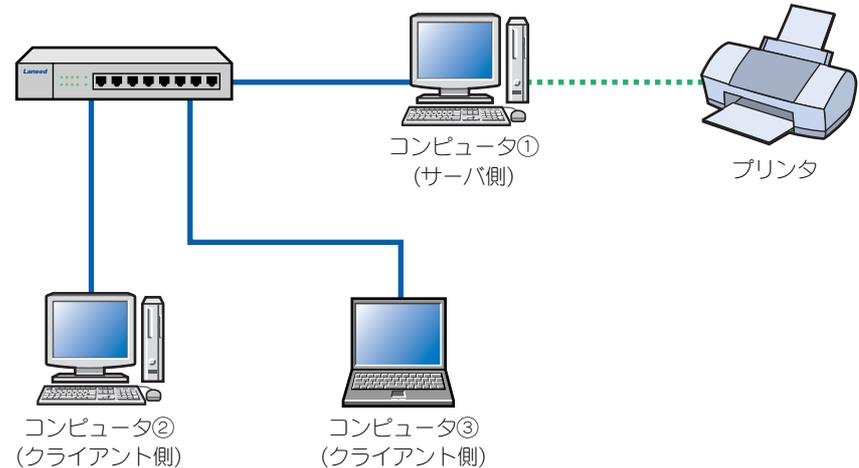
ネットワーク上のいずれかのコンピュータにプリンタが接続されている場合、そのプリンタを共有化することで他のコンピュータからもネットワークを経由してそのプリンタから印刷できるようになります。



サーバとクライアント

一般的にプリンタ共有では、プリンタを直接接続したコンピュータを「サーバ」と呼びます。それに対して、ネットワークを経由してプリンタを利用するコンピュータを「クライアント」と呼びます。

●プリンタ共有を使用したネットワーク構成例



プリンタを共有化するとコンピュータ①(サーバ側)に接続されたプリンタをコンピュータ②と③(クライアント側)がネットワーク経由で利用できるようになります。

※プリンタ共有でクライアント側から印刷するには、サーバ側のコンピュータを起動しておく必要があります。

サーバ側のコンピュータについて設定する

サーバ側のコンピュータ(前述の構成例ではコンピュータ①)に接続したプリンタを共有するための設定をします。



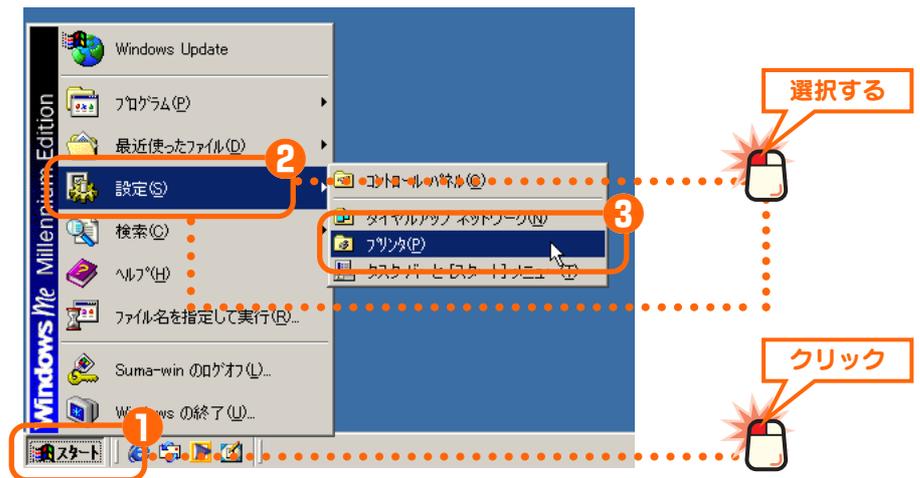
クライアント側の設定方法は

サーバ側の設定が完了したあとで、[XP 編-23]ページ「クライアント側のコンピュータについて設定する」へ進んでください。

●プリンタの準備を完了しておいてください

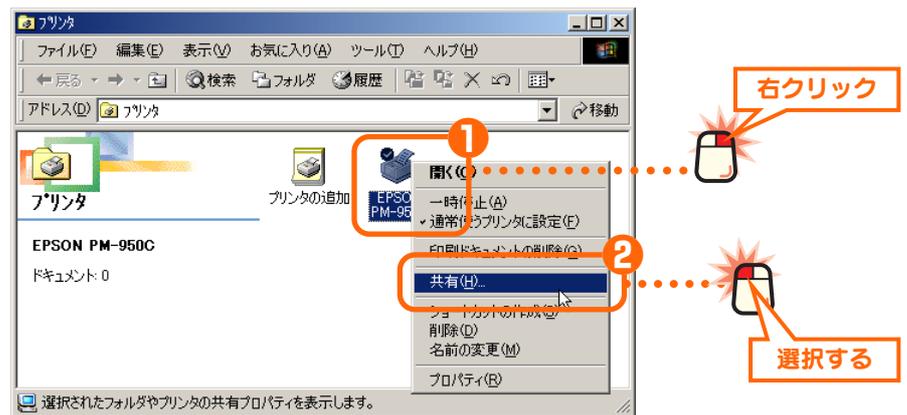
サーバ側のコンピュータについては、あらかじめプリンタドライバのインストールなど必要な設定をおこない、プリンタから印刷できることを確認しておいてください。ドライバのインストール方法はプリンタに付属のマニュアルをお読みください。

1 ①[スタート]ボタン→②[設定]→③[プリンタ]を選択します。

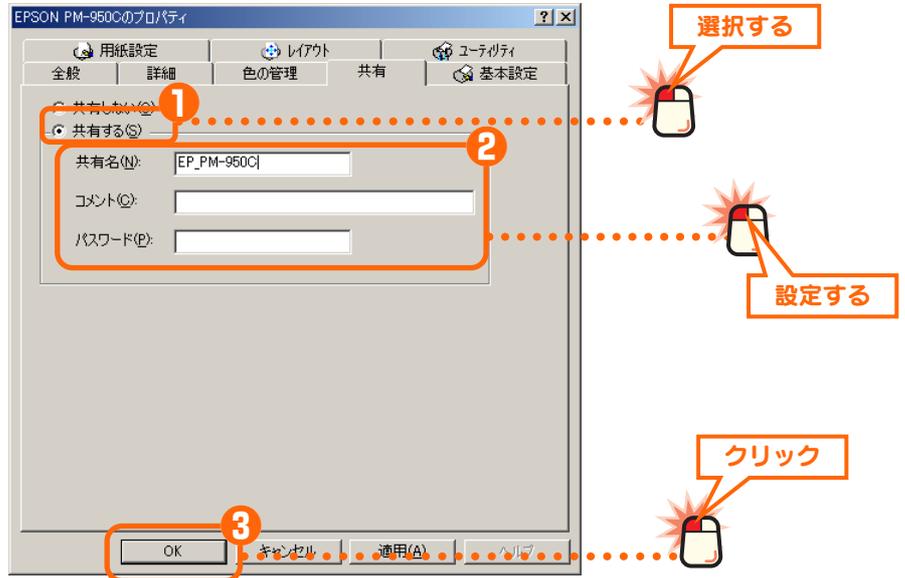


プリンタアイコンに表示される名称は、実際にご使用の機種の種類が表示されます。画面例はEPSON PM-950Cを使用している場合です。

2 ①共有したいプリンタのアイコンを右クリックします。
②メニューにある[共有]をクリックします。



- 3** ① [共有する] をオンにします。
 ② 必要に応じて [共有名] を入力し、その他の項目を設定します。
 ③ **OK** ボタンをクリックします。



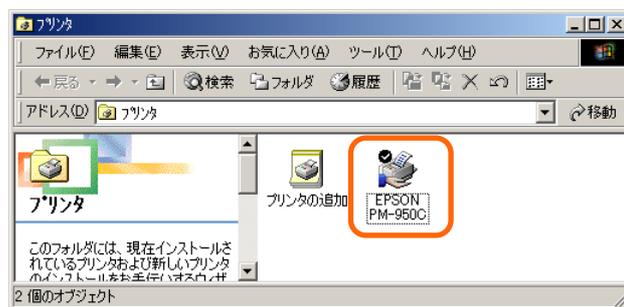
●共有名

共有名は初期値のままでもかまいません。必要に応じて入力してください。使用できる文字は半角英数字、「-」、「_」などで、12文字以内で設定してください。この名称は他のコンピュータで表示される名称になります。

●パスワード

パスワードを設定しておくことで、パスワードを知っているクライアント側のコンピュータだけがプリンタを使用できます。

- 4** 共有したプリンタに手のひらマークが表示されます。



これでサーバ側のコンピュータのプリンタ共有設定は完了です。続いてクライアント側のコンピュータの共有設定をします。次の「クライアント側のコンピュータについて設定する」へ進みます。

クライアント側のコンピュータについて設定する

ネットワークを経由してプリンタを利用するコンピュータについて、共有プリンタが利用できるように設定します。

●サーバ側のコンピュータのOSがWindows Me/98 以外の場合

共有したプリンタを利用するには、クライアント側のコンピュータにもプリンタドライバが必要になります。サーバ側とクライアント側のコンピュータが同じOSを使用している場合は、このあとの作業でサーバ側から自動的にプリンタドライバがインストールされますが、OSが異なる場合はあらかじめクライアント側のコンピュータにプリンタドライバをインストールしておく必要があります。以下の点に注意してあらかじめプリンタドライバをインストールしておいてください。



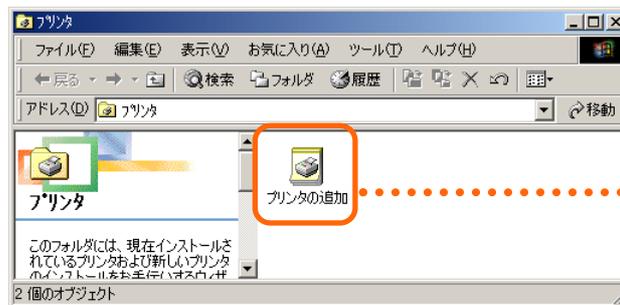
一部のプリンタについては、コンピュータにプリンタを直接接続し、電源を入れておかないとプリンタドライバがインストールできないものがあります。このような場合は、クライアント側のコンピュータにプリンタを接続してプリンタドライバをインストールしてください。インストール完了後、プリンタをサーバ側のコンピュータに接続してください。

①プリンタの取扱説明書に従ってクライアント側のコンピュータにプリンタドライバをインストールします。

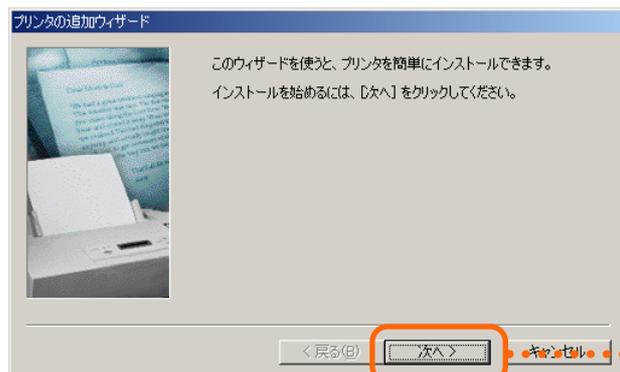
②途中でプリンタポートを指定する画面が表示された場合は、ネットワーク経由で使用するよう指定してください。ネットワーク経由で接続することを指定できないときはLPT1またはUSBポートを指定してください。実際にはこれらのポートは使用しませんがプリンタドライバをインストールするために仮に指定します。

③インストールが終われば、このあとの手順 **1** へ進みます。

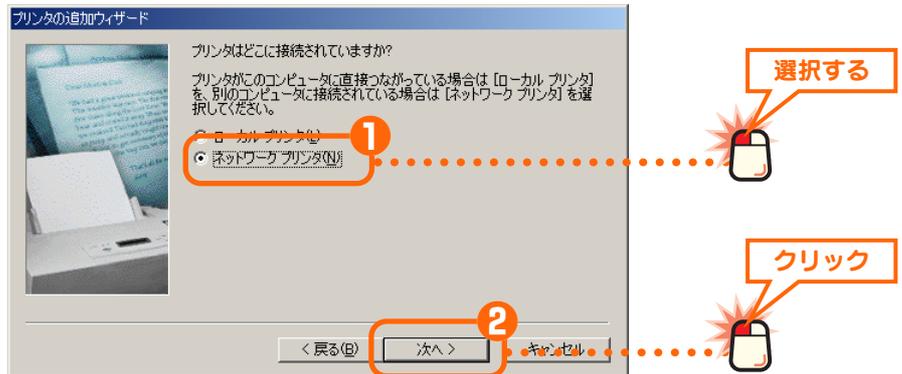
1 [プリンタの追加]をダブルクリックします。



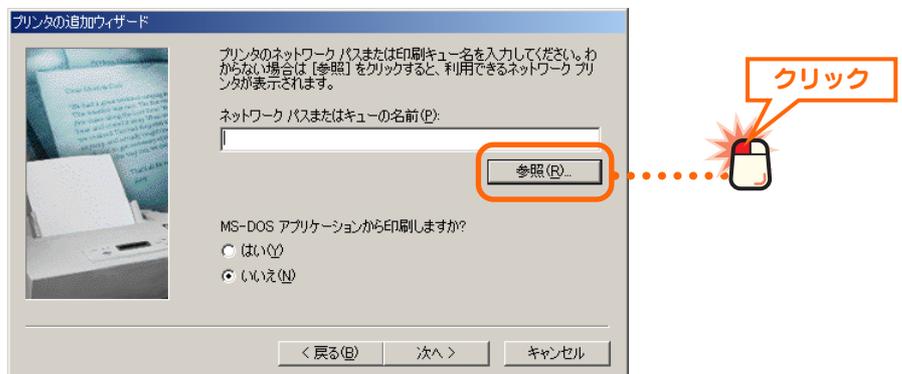
2 次へ ボタンをクリックします。



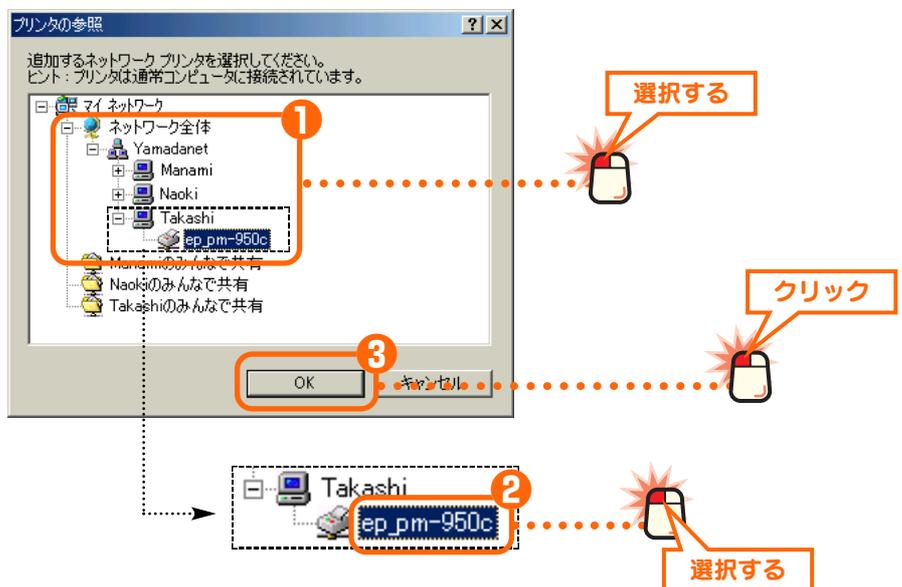
- 3** ① [ネットワークプリンタ] を選択します。
② 次へ ボタンをクリックします。



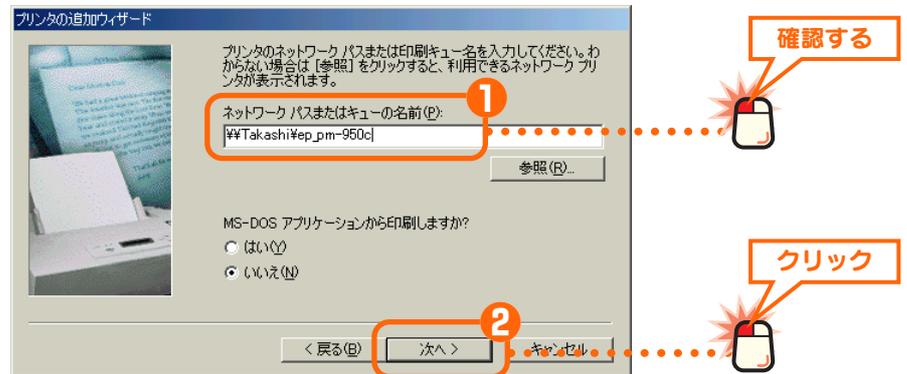
- 4** 参照 ボタンをクリックします。



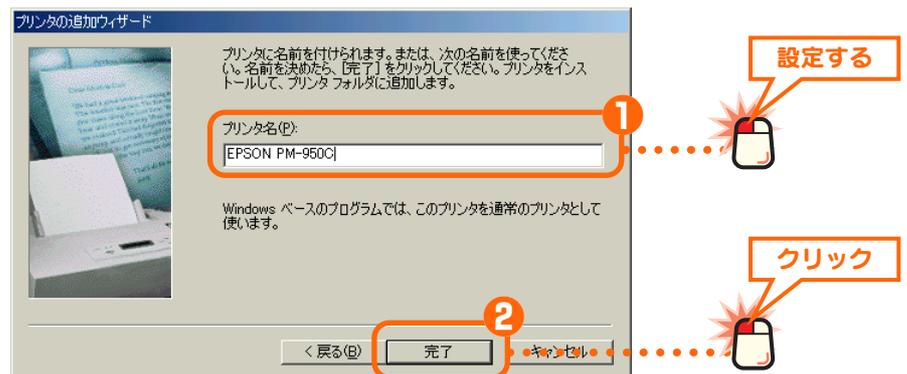
- 5** ① [ネットワーク全体] から順に + をクリックして、プリンタを接続しているコンピュータの名前を開きます。
② 共有しているプリンタの名称が表示されますので選択します。
③ OK ボタンをクリックします。



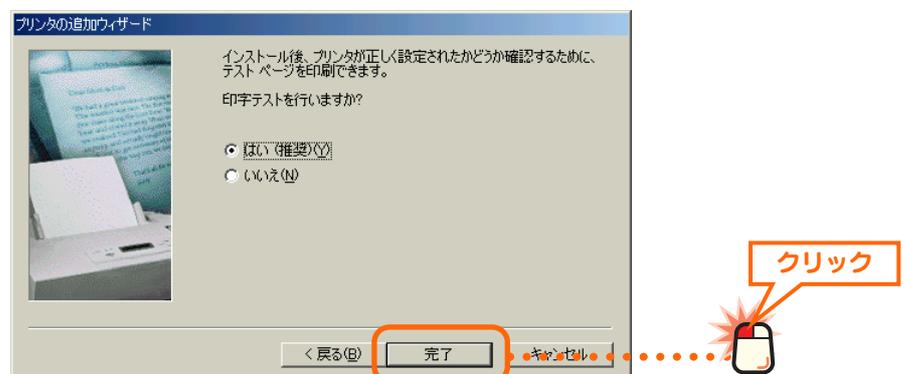
- 6** [ネットワークパスまたはキューの名称]に選択した共有プリンタ名が表示されていることを確認し、**次へ** ボタンをクリックします。



- 7** ①[プリンタ名]を設定します。通常は初期値のままでかまいません。
- ② **完了** ボタンをクリックします。



- 8** **完了** ボタンをクリックします。





通常印刷するプリンタに 設定していない場合は

各アプリケーションの印刷画面にある[プリンタ]で、共有しているプリンタを指定すれば、あとはプリンタを直結している場合と同じ手順で印刷できます。



双方向のプリンタについて

ネットワークで共有しているプリンタとは双方向通信ができないため、プリンタユーティリティの双方向を利用した機能については正常に動作しないことがあります。

9 <プリンタ> 画面に共有したプリンタが表示されます。



これで Windows Me/98 のクライアント側のコンピュータでプリンタを共有する設定は完了です。通常使用するプリンタに設定している場合は、プリンタを直結している場合と同じ手順で印刷できます。